

スーパーで、レジ袋を断わり、マイバッグを使用する人が増えてきました。

地球温暖化対策の一環として、店により、レジ袋を有料にして、減らす試みをしているところもあります。消費者の意識も高まってきているのでしよう。

しかし、いくらレジ袋を断わっても、マイカーで買い物に行くと、レジ袋何枚分もの二酸化炭素が出ることで指摘されています。

自宅から一キロ先の店に車で買い物に行くと、往復でレジ袋十枚分に相当する二酸化炭素が排出されます。安易にマイカーを使えば元も子もないようです。

温暖化を止めるには、生活全体を見直すことが必要です。シャワーを一分短くすると1・3枚のレジ袋削減、二十八度設定の冷房を一時止めると1・4枚、ブラウン管テレビを一時止めると0・7枚の削減につながります。

便利な世の中になり、それらをすべて廃止することは無理でしょう。しかし、温暖化による環境破壊はすでに生じています。まず個人ができる範囲で二酸化炭素を削減し、私たちに恵みを与えてくれる地球を守っていききたいものです。

今日の心がけ ● 生活エネルギーを節減しましょう

作者が仕事をしている部屋の中に、紋白蝶が迷い込んできました。紋白蝶は、電話器の並ぶ仕事場の中を、まるで探し物をしているかのように、あっちへヒラヒラ、こっちへヒラヒラと飛びながら、やがて部屋から出て行きました。忙しい仕事場での、心をなごませる光景でした。

